

# 箕輪町第5次振興計画 後期計画の全体像

## 第1部 策定にあたって

### ○計画策定の意義

- ・人口減少時代を迎え、私たちは大きな転換点に立っています。
- ・町を取り巻く状況の、現状と先行きを十分に捉え、戦略的に取り組むことが必要です。
- ・また、行政組織はもとより、町民等、様々な主体が目的を共有し、一体となって取り組むことが求められます。
- ・本計画は、地域で暮らす者が、まちづくりの目的・課題を共有し、一体となって取り組むための、まちづくりの『設計図』です。

### ○計画の構成と期間

基本構想：2016年度から10年間  
 基本計画：2016年度から10年間  
 ※必要に応じて随時見直し  
 区将来像：2016年度から10年間

### ○取り巻く社会動向と課題

- 1 人口減少時代の到来
  - ・他市町村と異なる出生率の低下
  - ・転出超過による人口の社会減
  - ・少子高齢化の進展
  - ・**39歳までの女性人口の減少**
- 2 ライフスタイル・価値観の多様化
  - ・未婚世帯の増加・家族、働き方、住民ニーズの多様化・コロナ禍において新しい生活様式の定着
- 3 経済・財政状況の変化
  - ・税収の減少
  - ・社会保障費の増大
- 4 地方分権の推進
  - ・地方創生の動き

### ○築き上げた箕輪町の魅力

- 1 恵まれた地理・地形・気候風土と自然環境
  - ・美しい景観と、豊かな自然環境
  - ・大都市への近さ・交通の利便性
- 2 悠久の歴史文化
  - ・縄文時代から続く歴史と文化
- 3 県内トップクラスの人口規模
  - ・県内の町村で一番多い人口
- 4 生活を支える産業構造
  - ・ものづくりを中心とした産業
- 5 住民自治と官民協働
  - ・15区を初めとした協働の取組み
- 6 近年の箕輪町の取組み
  - ・セブティ・ひと味ちがう子ども育成等先進的な取組み
  - ・感染症対策、人口減少対策、地域の防災力向上、新たな交通、農業応援団計画、工業ビジョン・・・

### ○策定方法

幅広い分野・年齢層の町民等からなる「みのわ未来委員会」を設置して計画原案を策定  
 ・協働のまちづくり条例に基づき、町議会での議決により決定  
 ⇒後期計画について令和4年3月までに議会に上程予定

## 第2部 基本構想

計画期間の2025年までに基本構想の実現を目指します

### ○箕輪町の将来像

みんなで創る、未来につながる、暮らしやすい箕輪町  
 - 人口減少時代への挑戦「箕輪チャレンジ」 -

<第5次振興計画の基本理念> ③課題整理、取組みの検討

- ・これまでの取組みを振り返りながら、町民が丸となり、「みんなで創る」まちづくりを進めていきます。
- ・先人が長年かけて作り上げた暮らしやすさが、「未来につながる」まちづくりを進めていきます。
- ・人口減少時代となっても、誰もが住みたい町、住み続けたい町であり続けるため、「暮らしやすい箕輪町」を実現するまちづくりを進めていきます。

### <人口減少時代への挑戦「箕輪チャレンジ」>

箕輪チャレンジ	
■人口減少を想定した初めての総合計画	■町民みんなで心をつなげる難しい課題にチャレンジ！
チャレンジ目標①	チャレンジ目標②
人口減少時代に即した暮らしへの転換	将来の暮らしやすさを守る人口規模の維持
新たな時代においても現在の暮らしやすさを維持	◇人口規模：24,500大 <b>24,547人</b> 以上
◇住民満足度：70%以上	◇合計特殊出生率：1.80
	◇転入者数：2015年比48人増/年

### ○目標達成を強力に進める重点プロジェクト

#### 各重点プロジェクトにSDGsの17の目標を関連づけ

- チャレンジ目標① 人口減少時代に即した暮らしへの転換**
- ①「出航！みのわ丸2025」 町民参画促進チャレンジ
  - ②「集落再熱！」 集落パワーアップチャレンジ
  - ③「ありがとう！健康」 健康寿命延伸チャレンジ
  - ④「行政発新！」 新時代の行政運営チャレンジ
  - ⑤「みのわマネーサイクル」 地域内資金循環チャレンジ
  - ⑥「8・5・1のスクラム」 教育力向上チャレンジ
  - ⑦「世界に誇るセブティのまち」 安全・安心チャレンジ
  - ⑧「復活！向こう三軒両隣」 地域の絆再生チャレンジ

#### チャレンジ目標② 将来の暮らしやすさを守る人口規模の維持

- ⑨「幸せのまち「みのわ」」 ハッピーサポートチャレンジ
- ⑩「目指せ！子育てユートピア」 子育て安心チャレンジ
- ⑪「ほどほどの田舎暮らし」 移住・定住促進チャレンジ
- ⑫「地域の足を守れ！」 公共交通活性化チャレンジ
- ⑬「資源と人の循環づくり」 緑のエネルギー活用チャレンジ
- ⑭「我らは農業応援団！」 箕輪の農業応援チャレンジ
- ⑮「Made in Minowa 2025」 商工業活性化チャレンジ
- ⑯「町民みんながセールスマン」 箕輪町知名度向上チャレンジ
- ⑰「好きですみのわ！」 ふるさと愛着応援チャレンジ

○自治体DX、男女共同参画、ゼロカーボンに関する事業の追加

## 第4部 計画の実現に向けて

### ○第2部 基本構想と 第3部基本計画のチェック

#### 内部評価と外部評価

行政の内部評価に加え、みのわ未来委員会（任期3年）による外部評価を実施  
**後期計画に中間での評価と今後の方向性を掲載**

#### P D C A サイクル

計画（P）→行動（Do）→状況把握（Check）→調整・改善（Action）を繰り返す  
 PDCA サイクルを、各施策年度毎に行い進捗を管理

## 基本構想の共有・町と区が連携してまちづくりに取り組む

### 基本構想を実現させる基本的な施策

## 第3部 基本計画

各分野、目的別に整理しています

計画上で各節にSDGsの17の目標を関連づけ、「目標」についても指標の入替えを検討。

### 第1章 人の「Wa!」が輝くまち

目 標	取組の方向性	計画の上での節
常会加入率 (2015年) (2025年) 71.8% ⇒ 80.0%以上	■地域内でのコミュニティの維持 ■新たなコミュニティの構築 ■安全・安心で、快適な暮らしの維持 ■町民と共に進める行政経営 ■デジタル社会の構築	①人のつながりと協働のまちづくり ②安全・安心の推進⇒ <b>新規施策があれば追加</b> ③快適な生活環境の整備、 <b>ゼロカーボンの推進</b> ④理解され信頼される行政経営 ○自治体DXの推進

### 第2章 支え合い、健やかに心豊かに暮らせるまち

目 標	取組の方向性	計画の上での節
平均寿命と健康寿命の差 (2010年) 実績値 から縮小 男性1.34歳 女性2.81歳	■誰もが一歩踏み出せる健康づくり ■安心できる医療体制の構築 ■支え合い、共に暮らせる福祉のまちづくり	①地域ぐるみの健康づくり ②安心して医療が受けられる医療体制づくり ③共に生き、支え合う福祉のまちづくり ④障がい者が共に暮らせるまちづくり ⑤高齢者が住み慣れた地域で自分らしく暮らせる体制づくり ○新型コロナウイルス感染症対策

### 第3章 「家族になろう」といえるまち

目 標	取組の方向性	計画の上での節
年少人口/生産年齢人口 (推計値) (2025年) 21.1% ⇒ 22.0%以上	■出会い、結婚する人を増やす取組み ■若者の活躍推進 ■出産、子育てに希望を持てるようにする取組み ■多様な生き方を認め合う社会	①出会い、結婚の支援、 <b>若者の活躍推進</b> ②妊娠・出産の支援 ③育児・子育て支援⇒ <b>新規子育て支援策</b> ④地域で支える子育て環境づくり ○男女共同参画、ジェンダーレス

### 第4章 産業が輝き、働く場所に恵まれたまち

目 標	取組の方向性	計画の上での節
昼夜間人口比率 (2010年) (2025年) 1.0 ⇒ 1.0以上	■町民の働く場所の確保 ■人材確保・人材育成による担い手や後継者不足の解消 ■これまでに築いた産業の維持・確保 ■地域資源の発掘と活用 ■産業間の連携や新分野開拓による新たな取組みの展開	①雇用の創出と人材の育成 ②産業の活性化 <b>農業応援団計画、工業ビジョンに沿った内容への見直し、農業DX、中小企業DX支援策</b> ③輝く産業の育成

### 第5章 住みやすい都市基盤をみんなでつくるまち

目 標	取組の方向性	計画の上での節
住宅新築戸数 (推計値) (2025年) 60戸 ⇒ 60戸以上	■景観や自然環境の保全・育成と、調和のとれた開発 ■安全性・利便性に配慮した、住民満足度の高い都市基盤整備 ■協働・住民自治による持続可能な都市基盤の維持・管理	①景観や自然環境の保全・育成と、調和のとれた開発 ②安全性・利便性に配慮した、住民満足度の高い都市基盤整備⇒「 <b>通学路安全対策</b> 」 ③協働・住民自治による持続可能な都市基盤の維持・管理

### 第6章 学び合い、共に育てるふるさとをのこすまち

目 標	取組の方向性	計画の上での節
若年者の町内暮らし希望率 (2014年) (2025年) 70.0% ⇒ 70.0%以上	■地域への愛着と誇りを育てる教育の推進 ■自己肯定感をもち、創造的に生きていく教育の推進 ■社会とのつながりをもち、学び続ける教育の推進	①地域への愛着と誇りを育てる教育の推進 ②自己肯定感をもち、創造的に生きていく教育の推進 ③社会とのつながりをもち、学び続ける教育の推進 ○ICT教育を踏まえた <b>新規教育施策</b>

## 第5部 区の将来像

町全体で基本構想等を共有し、まちづくりを推進していくために、15区全てで、将来像を以下により作成し、取り組みます。

- ①地区懇談会による意見聴取
- ②人口の将来予測等の把握
- ③課題整理、取組みの検討

### 各区分に見直し計画に更新

沢区 歴史と伝統を受け継ぎ、次世代の若者が育つ 沢
大出区 豊かな自然、肥沃な大地、恵まれた立地に歴史が息づく 大出
八乙女区 区民の絆が暮らしをつなぐ 心触れ合う八乙女
下古田区 伝統を育み 子どもも大人もみんなが 輝く 自然豊かな 下古田
上古田区 皆と一緒に楽しもう！ 上古田
中原区 やさしさが、みんなを家族にできる 里 中原
松島区 人や地域の個性を尊重し 未来ある安心と安全の暮らしを創る 松島
木下区 大樹のもとに集い 世代を超えた絆でつながる 木下
富田区 豊かな自然と癒しの風景に 区民が集う 富田
中曾根区 伝統と自然の中で みんな笑顔に 中曾根
三日町区 活力とふれあいが 明日をつなぐ 三日町
福与区 伊那谷を一望する ぬくもりの 里 福与
長岡区 健やかに暮らせる 自然と歴史に育まれた 長岡
南小河内区 古から伝わる伝統と 築き上げた暮らしやすさを未来につなぐ 南小河内
北小河内区 地域が輝き笑顔あふれる 北小河内

## 第5次振興計画後期計画策定のスケジュール

- 振興計画改定について区長説明(5月7日)
- 区の将来像改定(6月9日依頼、8月31日修正案の町への提出)
- まちづくり地区懇談会(7月3日から10月4日)

意見、課題等聴取、課題抽出

みのわ未来委員会 (11月30日)

計画改訂全体像の説明審議、政策評価

箕輪町議会(12月定例会)

改訂全体像、スケジュール説明、意見交換

みのわ未来委員会 (R4.1月上旬) 素案審議

パブリックコメント (R4.1月下旬から) 意見聴取

箕輪町議会との意見交換 (R4.1月下旬)

みのわ未来委員会 (R4.2月中旬) 素案審議

第5次振興計画後期計画 議会提出 (R4.2月下旬)

●各種団体・町民

との懇談会

(10月~1月)

意見聴取

(随時)

●各課の追加、修

正原案の作成、

意見を踏まえ

た改定作業

(随時)